

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 3月

事業所名 放課後等デイサービス アリス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		整理整頓を心掛けております。	法令で定められたスペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切である	○		保育士・児童指導員等配置しております。	配置基準を守り職員を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		建物の制限がありますが出来る限りの配慮をしております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		全職員で話し合いの時間を設けております。	目標を設定し期間を定め振り返り、改善点等を検討し行えるようにしております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		職員間で話し合い業務改善につなげております。	集計したものは今後の改善点として活用させて頂きま
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			自事業所のホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		職員間での研修情報の共有を行っております。	外部研修への参加を継続して実施していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		一人一人の課題を職員間で議論し、計画に反映できるようにしております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		誰でも記入しやすく分かりやすいアセスメントツールができるよう心掛けております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々のミーティングで職員全体で考えております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		一人一人の体調や様子を観察しながら支援しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			平日は個々に応じて、休日は全体を通して出来るようにしておりますが、課題としていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			状況に応じて、個人や集団で適切に関わっていけるように考えております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前にミーティングを行い、職員全体に伝わるようにしております。	伝達等しっかり出来るよう課題としていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終了後にミーティングを行い共有できるようにしております。	伝達ノートや記録等を通して出来るように心掛けていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		記録の大切さを伝えております。	まだまだ十分ではありませんが、日々検討しより良い記録が出来るように検討していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		職員とも話し合いをし必要性を判断しております。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		複数組み合わせ出来るように支援しております。		